



サービスの仕組み



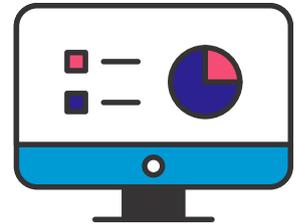
Orikioボックス

Wi-Fiに繋げるだけで、部屋で発生する音をAIが聞き分けて解析します。



Orikio端末

介護スタッフが、リアルタイムで正確なアラートを受信できる端末です。



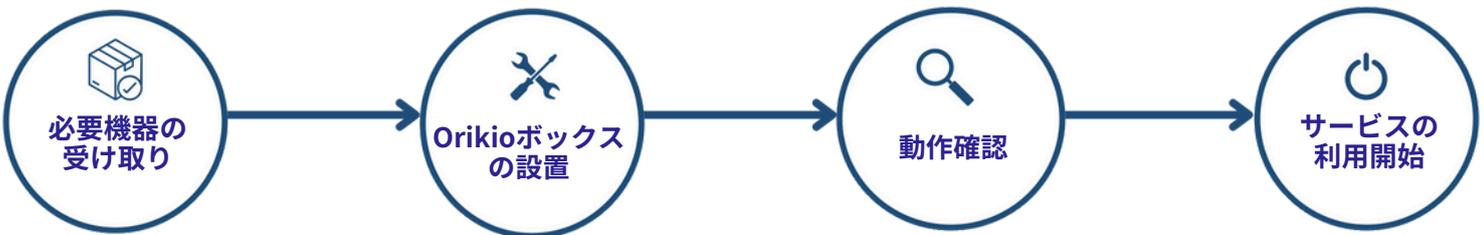
アラートモニタリング機能

過去3週間分のアラート（通知・統計・入居者の行動など）を一覧で確認でき、生活リズムの変化を把握することができます。

導入までの主なステップ

各部屋にOrikioボックスを設置します。設置完了後、設置リストをOrikioチームへ送付します。

Orikio 端末の受け渡しとスタッフ研修を行い、その後アラート機能を有効にします。



機器を受け取り、付属の資料を確認します。

システムが入居者の危険状況を学習する評価期間です。



Orikioボックスを設置する各部屋で、以下の手順に沿って作業を進めてください。
作業前に、どの部屋へ設置する必要があるかを、主任・看護管理者または施設管理者から確認しておきましょう。

必要な備品

- Orikioボックス
- WiFi

設置時間

1部屋:約2分



本体サイズ: 10.7 x 4 x 4 cm (実寸)

ステップ 1

シリアル番号はラベルに記載してあります。(a参照)

ステップ 2

このページ下部の推奨事項を参考にして、Orikioデバイスの設置場所を決めてください。

ステップ 3

- Orikioボックスの電源プラグを差し込みます。
- 背面のシールを、2本のマジックテープがくっついたままの状態ですり取ります。(b参照)
- Orikioボックスを壁に貼り付け、5秒間押さえて固定してください。

これだけで部屋での設置作業は完了です。

Orikioボックスは自動的にWiFiに接続され、当社スタッフによって遠隔で稼働準備が行われます。

同様の作業を、設置が必要な他の部屋でも繰り返してください。

Orikioボックスの設置場所

部屋にある利用可能なコンセントを確認します。誤って抜かれるのを防ぐため、普段あまり使われていない、もしくは手が届きにくい位置のコンセントを選んでください。

■ おすすめ

- ✓ 部屋の中央付近・テレビの上
- ✓ 高い位置(居住者の手が届かない場所)

■ 設置を避けるべき場所

- ✗ 浴室・トイレ内
- ✗ ドア・窓・家具の後ろなど